

#### 4 平成27年度事業報告

立山山麓の魅力を県内・外に発信するとともに、四季を通して立山山麓の雄大な自然を活かしたイベントを開催した。

グリーンシーズンは、土・日及びゴールデンウィークや夏休みに観光ゴンドラの早朝・延長運転を行うとともに、トレッキングイベント等を開催した。

「ジップライン・アドベンチャー立山」は、平成23年7月のオープン以降、利用者数は年々増加しており平成27年度は9,209人の利用があった。

スキーシーズンにおいては、12月12日にスキー場をオープンしたものの、かつてない暖冬の影響を受けたことから、上部のみ滑走可能となった12月30日から営業を開始し、その間積雪不足や暴風雨等による休業日もあったが、ゲレンデ内の雪入れなどで、滑走面を確保しながら3月18日まで72日間営業した。

経営面においては、可動リフトの減数による人件費・電力費などの削減や除雪費など経費節減に努めたものの、利用者数並びに索道収入も前年度に比べ大幅な減少となったことから、平成20年度以来の赤字となり、当期純損失は90,734千円となった。

#### シーズン別リフト等利用状況

(単位 人・千円)

項目	利用者数	索道収入
グリーンシーズン	24,069	33,740
スキーシーズン	67,473	115,844
合計	91,542	149,584